

各課ヒアリング概要版

- ◆ヒアリング実施日：平成 30 年 10 月 1 日から 11 月 2 日
- ◆ヒアリング数：44 部署、47 回（部署が分離している国保年金課、広報情報課、生活安心課は別々に実施）
- ◆国交省基準執務室面積との比較 100%未満：23 部署、100%以上：20 部署、調査中：1 部署

◆要望の多い事項

・1、2 階フロアへの配置を希望：25 部署

こども未来部、会計課、地域生活部、健康福祉部、商工課、課税課、納税課、すぐやる課、農業委員会ほか

・相談室（個室、共用可）の設置を希望：26 部署

こども未来部、会計課、生活安心課、協働推進課、健康福祉部、内フロ推進課、課税課、納税課、財政課、人事課、建設課、すぐやる課、建築住宅課、戦略推進課、社会教育課、学校教育課、農業委員会、監査事務局ほか

・内部・外部との打ち合せスペース（オープンスペース共用可）の設置を希望：全ての部署

・待合スペースの拡充を希望（座って待てるスペース）：37 部署

こども未来部、会計課、地域生活部、健康福祉部（市民課、国保は番号案内表示機希望）、産業観光部、行政総務課、課税課、納税課、契約検査課、都市基盤部、秘書課（専用）、広報情報課、社会教育課、学校教育課、教育総務課、危機管理課、農業委員会、市議会ほか

・作業部屋（共用可）の設置を希望：5 部署

広報情報課、長寿介護課、課税課、行政総務課、地域づくり課ほか

・更衣室、ロッカー室、食事室、授乳室の設置

◆課題

・倉庫の設置について

ほとんどの部署で保有。場所も無秩序に点在している。保管物品も様々であり、数年使用していないものや把握できていないものも保管されている状況が見受けられる。

・保存文書の保管方法について

毎年増え続ける文書の保管方法について、全庁的な文書の保管方法の見直しや改善が必要と思われる。

参考：現在、本庁舎地下倉庫、西雑庫、第 2・第 3 文書庫に 9,269 箱の保存箱が保存されており、毎年度永久保存文書が 100 箱程度増えている。